

【参加店舗】うべ地魚フェアに関するアンケート調査結果

1 調査概要

- (1) 調査目的 うべ地魚フェアの効果を検証するため、アンケート調査を実施したもの
(2) 調査対象 うべ地魚フェアの参加店舗(飲食店)
(3) 実施期間 令和7年3月1日から令和7年3月20日まで
(4) 回答者数 32店舗(回答率100%)

2 集計結果

* 表の比率(%)は、各質問の回答者数(N)に対する割合を示している。また、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

* 「SA」は単一回答、「MA」は複数回答、「FA」は自由回答を表している。

■応募券の配付枚数 3,241枚

■売上金額(推計) 13,174千円

Q1.うべ地魚フェアに対する評価をお選びください。(SA)

うべ地魚フェアに対する評価については、「満足」が43.8%、「やや満足」が25.0%となっており、「満足」と「やや満足」を合わせると、全体の68.8%を占めている。

	回答者数	比率	グラフ
満足	14 店舗	43.8 %	
やや満足	8 店舗	25.0 %	
普通	9 店舗	28.1 %	
やや不満	0 店舗	0.0 %	
不満	1 店舗	3.1 %	

N=32

Q2.うべ地魚フェアをきっかけに来店者が増えたと思いますか。(SA)

来店者については、「変わらない」が37.5%と最も多く、次いで「やや増えた」が34.4%、「増えた」が28.1%となっている。

	回答者数	比率	グラフ
増えた	9 店舗	28.1 %	
やや増えた	11 店舗	34.4 %	
変わらない	12 店舗	37.5 %	
やや減った	0 店舗	0.0 %	
減った	0 店舗	0.0 %	

N=32

Q3.うべ地魚フェアによる売上効果はあったと思いますか。(SA)

売上効果については、「ややあった」が43.8%と最も多く、次いで「あった」が28.1%、「変わらない」が21.9%となっている。

	回答者数	比率	グラフ
あった	9 店舗	28.1 %	
ややあった	14 店舗	43.8 %	
変わらない	7 店舗	21.9 %	
ややなかった	1 店舗	3.1 %	
なかった	1 店舗	3.1 %	

N=32

Q4.次回、うべ地魚フェアを開催した場合、参加のご希望をお選びください。(SA)

次回の参加希望については、「参加する」が65.6%と最も多く、次いで「わからない」が25.0%となっている。

	回答者数	比率	グラフ
参加する	21 店舗	65.6 %	
参加しない	3 店舗	9.4 %	
わからない	8 店舗	25.0 %	

N=32

Q5.次回、うべ地魚フェアを開催した場合、開催期間のご希望をお選びください。(SA)

次回の開催期間については、「30日間」が55.2%と最も多く、次いで「45日間」が17.2%となっている。

	回答者数	比率	グラフ
30日間	16 店舗	55.2 %	
45日間	5 店舗	17.2 %	
60日間	4 店舗	13.8 %	
わからない	4 店舗	13.8 %	

N=29

Q6.次回、うべ地魚フェアを開催した場合、プレゼントキャンペーンのご希望をお選びください。(SA)

次回のプレゼントキャンペーンについては、「賞品あり」が51.7%と最も多く、次いで「ノベルティあり」が31.0%となっている。一方、「賞品・ノベルティなし」と回答した人はいなかった。

	回答者数	比率	グラフ
賞品(ワタリガニなど)あり	15 店舗	51.7 %	
ノベルティ(缶バッジなど)あり	9 店舗	31.0 %	
賞品・ノベルティなし	0 店舗	0.0 %	
わからない	5 店舗	17.2 %	

Q7.うべ地魚フェアに対するご意見・ご感想など、ご自由にお書きください。(FA)

<主な意見等は次のとおり>

- 宇部市をPRすることができたことは良かったと思います。店舗ごとの仕入れなど、課題はありますが、今後もいろいろと試みることが大事だと思います。
- 参加させていただき満足しています。困ったこともなく、お客様と一緒に大いに盛り上がりました。
- お世話になりました。ありがとうございます。
- 高齢者から、二次元コードでの応募は難しいとの意見がありました。
- 今回は波が荒い日が多く、仕入れができない日も多くあり、お客様に満足のいく提供ができないことが大変悔やまれる。当店は刺身と漬け丼を目的にご来店される人が多く、新鮮なレンチョウがない場合にはムニエルを出す以外に方法がなく、お客様をがっかりさせることが多かった。
- 地物の生産者との連携が必要
- これからも、うべ地魚の魅力を発信し続けてください。
- うべ地魚フェアがきっかけの来店者が多くありました。お客様との会話のきっかけにもなり、とても良い機会になったと感じています。
- 2回目のレンチョウまつりなので、お客様の興味が薄くなっているような印象がありました。魚種の変更や内容の工夫が必要ではないかと感じました。
- 商品企画から撮影販売まで、楽しみながら参加することができ、お客様も満足されていたので良かった。
- プレゼント賞品の応募状況がこちらで分からないので判断できませんが、現場では二次元コードでの応募ができない高齢者が多かったので、そういう人に対してのノベルティはあった方が良いと思います。今回は缶バッジで対応させていただきました。
- 今回で2回目の参加となります。1回目と同様で新規のお客様や地魚フェア目的で来店されることが多かったと思います。飲食店は2月は閑散期と言われてますが2月にこのような企画で街に人が出てくるのは助かりました。
- 天候、期間、市民性などいろいろな要因だと思うが、昨年よりも出足が良くなかった気がします。しばらく続けることで具体策も出てくると思うし、多くの市民に浸透するまで辞めずに続けてほしい事業だと思います。水産振興課の皆さんいろいろな設営ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。
- またお話ししましょう。
- 今年は前回よりも、お客様の中でマンネリ化があったかと思います。
- 缶バッジはお客様に喜ばれました。
- 年1回ではなく、2回、3回と開催してほしい。
- 対象魚、仕入れ原価、流通量を鑑みてほしい。
- 参加店舗が増えたことで、前回よりも効果は少なかったです。
- レンチョウは原価(仕入)が高く、品薄時もある点が難しかった。お客様の反応を見ると、フェアの周知が十分にされていなかったように見受けられたので、次回の開催では、事前にメディア等でテレビ取材、放映などで、より周知できるように取り組んだ方が良いと思えた。
- いつもありがとうございます。参加が遅れてすみませんでした。
- 仕入れのレンチョウが高くて原価率が高くなった。
- レンチョウを好きな人が多いことがわかりました。
- レンチョウの値段が高くなったことと悪天候が重なって、仕入れが大変でした。
- レンチョウ以外の魚での開催、開催時期の変更
- お客様も喜ばれて良かったと思います。

○期間中、時化で思うようにさばけませんでした。高齢者が多いので、二次元コードの応募券を置いて変えられる人が多かった。

○フェア自体を知らない人が多いように感じました。もう少し宣伝の方法を増やしても良いのでは？

○特に市外の人には地魚をアピールできて良いと思う。

○レンチョウは高すぎる。

○色々な種類の魚を使えると料理が被らないかも？